

巣立ちの春希望胸に380人

令和3年度の卒業式・修了式が11日（金）、アリーナで行われ、学部・大学院、別科等の計380人が巣立っていきました。新型コロナウイルスへの感染防止のため、昨年到现在に続いて学科別の時差開催となりました。



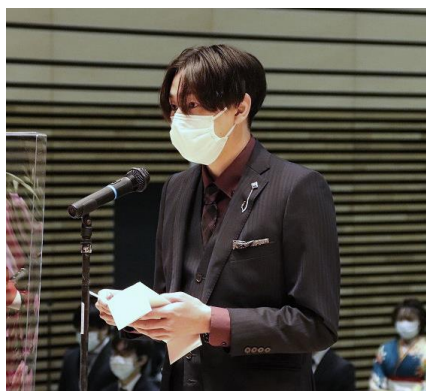
写真左は学位記を受け取る医学検査学科の卒業生代表。同下は式辞を述べる竹屋学長



9時半からは医学検査学科の卒業式と認定看護師教育課程 脳卒中看護分野の修了式が開かれました。竹屋元裕学長が卒業生、修了生のそれぞれの代表に学位記、修了証書を授与した後、「医療現場では生涯にわたり自己研鑽に努め、最新の知識・技術を身につけることが大切です。熊本保健科学大学を卒業したという誇りをもって、大きく社会に羽ばたいてほしい」と式辞。在学生の送辞に続き、学科の卒業生を代表して久多見健太さん＝写真下左＝が「先生方の熱心な指導のおか

げで、医療人として必要な知識や技術を学び、人間力も養うことができました。大学生生活で培ったものを忘れず、広く社会に貢献していきたいと思ひます」と答辞を述べました。

11時半からの看護学科と助産別科の卒業式・修了式では看護学科の中島結衣さん＝同中央、14時半から開催されたリハビリテーション学科と大学院 保健科学研究科の卒業式・修了式では、福島史朗さん（理学療法学専攻）＝同右＝がそれぞれ答辞を述べました。



被表彰者（敬称略）

【総合成績最優秀者賞】本田奨（医学検査学科）、中島結衣（看護学科）、松尾健志郎（リハビリテーション学科 理学療法学専攻）、荒木隆佑（同生活機能療法学専攻）、平田彩花（同言語聴覚学専攻）、佐々木梨乃（助産別科）

【GPA賞】本田奨、久多見健太、長木優太（以上医学検査学科）、中島結衣、松田菜々子（以上看護学科）、荒木隆佑、河野遥香、東田歩惟、松嶋菜月（以上リハビリテーション学科 生活機能療法学専攻）、河津拓実（同言語聴覚学専攻）

【優秀論文賞】志多田千恵、福嶋理香（以上大学院）

【酒匂賞】久多見健太（医学検査学科）

令和3年度 第2回情報セキュリティ研修会が4日（金）開催されました。この機会に、島本光裕IR・情報システム室長に最近の情報セキュリティに関する脅威とその対策について寄稿してもらいました。

ランサムウェア

標的型攻撃

誰もがみんなターゲット！

巧妙さ増すサイバー攻撃

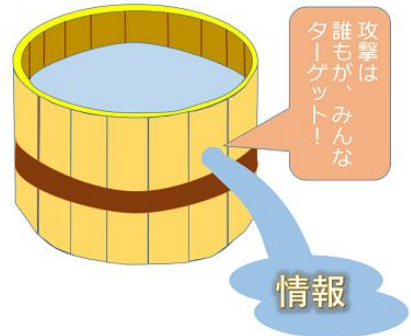


島本光裕 IR・情報システム室長

イラストに書かれたこの標語は、IPA（情報処理推進機構）のトップページに掲載されています。このIPAが発表した2021年の脅威では、1位2位とも2020年と変わらず「ランサムウェアによる被害」「標的型攻撃による機密情報の窃取」となっています。2022年も、早速EMOTET（エモテット）と呼ばれるウイルスに感染させることを目的とした不審メールが拡大の兆しを見せています。また3位は、「サプライチェーンの弱点を悪用した攻撃」であり、取引先へのサイバー攻撃の影響でトヨタ社が操業を停止する事態になったという事例が記憶に新しいところです。これらに共通するのは、「誰がターゲットになってもおかしくない」ということであり、さらに「セキュリティの甘いところが攻撃を成功させてしまう要因となる」ということです。本学も全学的に防御対策をとっています。しかし、攻撃方法は巧妙さを増しており、すり抜けて

しまったものに対する教職員や学生の行動次第では、大学の存続を脅かすような情報漏洩等につながることもなりかねません。例えば、教職員や取引先から発信されたメールであっても、題名や宛先、添付ファイル、不審なリンクなど十分に注意する必要があります。

誰がターゲットになってもおかしくない時代、本学のセキュリティは、皆様方ひとりひとりのセキュリティへの意識と行動にかかっているのです。



看護学科
原口真由美助教



オーロラ求め北極圏一人旅



北京オリンピック、パラリンピックが華やかに開催され、過酷な状況で競技する選手の技には脱帽でした。寒そうな競技会場の映像から、オーロラを見に真冬の北極圏へ一人旅をした事を思い出しました。

6人乗り、吊皮つきのプロペラ機に揺られノルウェーのトロムソへ。到着してびっくり、極夜なので昼間でも日中の数時間ほど遠くの山の狭間が少し明るくなる程度で暗く、当時の気温は-30度。予想はしていましたが街中でも寂しさを感じ、広場のアムンゼンの像に更に寂しさが募ったのを覚えています。街にはリレハンメルオリンピックの広告が掲げられていました。

肝心のオーロラは、滞在中、黄緑色の光が空にありましたが、見る事ができなかった人のために空にレーザービームでも放っているとしか思えない形で、今でも確信が持てません。帰りもまたプロペラ機。とにかく脱出たく、出発間際の飛行機に走って乗り込み安堵したものです。「夜しかない孤独の1週間」、貴重な思い出です。



トロムソの教会

◆ST4年生が報告会 言語聴覚学専攻4年生による国家試験と就職活動の報告会が3日(木)、オンラインで開かれました。報告会は例年、卒業式を前にした4年生が3年生に向けた形で開かれています。今年は90人が参加し、①各SGからの報告、②SGごとの座談会の2部構

成で行われました。国家試験や就職活動を乗り越えた4年生からは、試験対策のコツや就職活動の裏話など、興味深い情報が伝えられました。卒業していく4年生の経験や助言が、新4年生たちの4月からの自己研鑽に活かされることを願っています。(言語聴覚学専攻・池寄寛人)

インフォメーション

週間行事予定(3月19日～3月25日)	
3 / 23 (水)	第2回利益相反に関する研修会
3 / 24 (木)	退職者送別の会
3 / 25 (金)	第2回FDセミナー